

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2025 年度 授業シラバス

授業科目名	コミュニケーション実践		科目コード	2502017	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	ペット美容グルーマー コース	学 年	1 年
担当教員	改井 宣隆				
	実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ） 実務経験内容 前職で地元放送局において、約 10 年間ラジオパーソナリティやナレータ ーを経験。「話す・聞く」といったコミュニケーションの基本について経験を を基にして教えていく。				
開講時期	前期・後期・ ☒ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	31 時間	
	☒ 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	コミュニケーション検定初級公式ガイドブック&問題集			
	著 者	サーティファイコミュニケーション能力認定委員会			
	出版社	サーティファイ			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	☒ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）				
＜授業の目的・目標＞ 動物業界も接客業である。接客のためには「コミュニケーション力」は必須となります。最近 ではコミュニケーション能力の少ない学生も多く、コミュニケーション力を少しでもつける授 業を展開する。					
＜授業の概要・授業方針＞ コミュニケーション力をつけるためには何が必要か。座学を中心に学生同士でのワークショ ップなども展開する。					
＜成績基準・評価基準＞ 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。前期の評価基準は筆記試験によるも のとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数 が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とす る。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可と する。追試にて60点未満の場合は不可となる。前期は定期試験と出席での評価をする。後 期は「コミュニケーション検定 初級」の検定試験を実施しその点数及び結果を評価とす る。					
＜使用問題集・注意事項＞ ウィネット コミュニケーション検定 初級対策テキスト					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名	コミュニケーション	
回	授 業 内 容	備 考
1	自己紹介の方法・効果的な自己紹介とは	
2	自己紹介	
3	自己紹介を振り返り、「自己紹介」の大切さを知ってもらう	
4	コミュニケーションを考える	
5	聞く力 目的に即して聞く	
6	傾聴・質問する。	
7	話す力 目的を意識する	
8	話を組み立てる	
9	ことばを選び抜く	
10	表現・伝達する	
11	正しい日本語で話そう（現在の「日本語」を考える）	
12	正しい日本語で話そう（正しい言葉遣い。正しい敬語）	
13	効果的な話し方を身につけよう（効果的に話す・効果的な話の方法）	
14	きれいな発声・発音を身につけよう（自分の話し方・きれいな発声、発音を身につけよう）	
15	ニュース原稿を読んでみよう	
16	効果的な話し方を身につけよう（効果的な話の構成）	
17	前期定期テスト対策	
18	来客対応	
19	電話対応	
20	アポイントメント・訪問・挨拶	
21	情報共有の重要性	
22	チーム・コミュニケーション	
23	接客・営業	
24	クレーム対応	
25	会議・取材・ヒアリング	
26	面接	
27	あいさつとTPO・一般会話力（問題集）	
28	伝達力・構成力（問題集）	
29	CMに見る企業からのコミュニケーション	
30	プレゼンテーション①	
31	検定試験模擬問題・まとめ	